

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1052		川上ダム関連発掘調査経費	01		一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	10		教育費
			05		社会教育費
			02		文化財保護費
担当部課名		教育部 生涯学習課 文化財室	目	103	文化財調査事業
作成者氏名	中川 秀也	連絡先	細々目	03	川上ダム関連発掘調査経費
		22-9681			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	川上ダム建設に伴う埋蔵文化財	文化財の記録を保存し、市民に伝える
本年度事業内容	調査報告書の刊行	
根拠法令・要綱等	文化財保護法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	2	1	
	人件費合計(A)	14,400	7,200	0
②支出内訳(千円)	事業費(B)	17,480	8,554	0
	委託料	8,295	0	
	作業員賃金	5,635	5,635	
	土地建物借	1,325	0	
	その他	2,225	2,919	
合計(A+B)		31,880	15,754	0
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担	17,480	8,554	
	その他特財			
一般財源	14,400	7,200	0	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
調査面積	m <sup>2</sup>	850					未定
報告書の刊行	冊	300	300				

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
報告書の刊行率	発掘調査の結果を記録保存し、紹介される。	%	100 目標 ( )		
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度は独立行政法人水資源開発機構川上ダム事務所との協定に基づき、川上中縄手遺跡K地区と川上中縄手遺跡L地区について発掘調査を実施することとなった。現地調査にあつたては安西工業㈱を指名競争入札により委託し、教育委員会調査員の指示により実施した。来年度も整理作業と共に過年度の整理作業を進め、本報告書作業を行っていく。

評価	有効性	4	現状維持 公団からの要請により 報告書作成業務等を引き続き実施する。	総合評価
	達成度	4		A
	効率性	4		